

特別展

— 戦争画(複製)でみる戦争 —

芸術家が戦争に動員された時代展



中村不折(なかむらふせつ)画 日本海海戦之圖
連合艦隊旗艦三笠 東郷司令官乗艦

日露戦争を描いたものですが、戦意高揚のため昭和10年代に再版されました。



宮本三郎(みやもとときぶろう)画 山下パーシバル両司令官会見圖



鶴田吾郎(つるたごろう)画 神兵パレンバンに降下す

1階特別展示室

入場無料

8月1日(土)

～30日(日)

午前10時～午後5時

○太平洋戦争中、国策として多くの著名画家が「戦争画」を制作しました。これらは全国で展覧会が開かれ、国民の戦意高揚を図るプロパガンダとして活用されました。戦後、これらの作品はGHQにより接収された後、1950年代に米国から返還され、現在は東京国立近代美術館が所蔵、戦争美術の貴重な資料として保存・研究されています。

今回は陸軍美術協会が昭和18年に発行した『大東亜戦争陸軍作戦記録画』に収められた著名な画家による「戦争画」(複製)をふじたつぐはる むかしのんきち かわけたりゅうし 展示します。藤田嗣治や向井潤吉、川端龍子など、また郷土が生んだ画家で書家の中村不折の戦争画も展示します。

主催：非核平和都市宣言をさらにすすめる伊那市民の会 共催：伊那市創造館



- 電車利用…… JR飯田線伊那市駅より徒歩 4分
- バス利用…… 伊那バスターミナルより徒歩 3分
- 自動車利用…… 中央道伊那インターより 15分
…… 中央道小黒川スマートインターより 10分

※お車で越しの方へ
いなっせ駐車場など、市営駐車場をご利用の上、駐車券を創造館1階事務室までお持ちください。無料化いたします。

※ホームページは…

「伊那市公式」を検索 → www.inacity.jp → [くらし・行政](#)

→ [図書館・美術館・博物館](#) → [伊那市創造館](#)